漁業者の皆様へ　　令和８年（２０２６年）１０月２１日

赤潮情報第５９号
（有明海：シャットネラ属　注意報　続報）

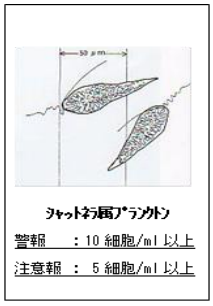
熊本県水産研究センター　浅海干潟研究部
TEL0964-56-2613 FAX56-4533

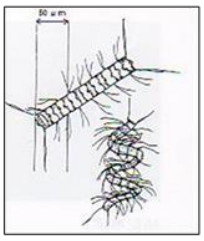
シャットネラ属が最大７細胞確認されており、引き続き警戒が必要です。

本日、県が調査したところ、**シャットネラ属が海水１mL 当たり最大７細胞**、確認されました（詳細は下図を参照して下さい）。今後の気象や海況によって増殖するおそれがありますので、警戒が必要です。本種は極めて有害で、海水が着色しない程度の細胞数でも魚介類がへい死することがありますので、周辺海域で魚介類の養殖、蓄養等をされている方は、海の色の変化や養殖魚等の状態に十分注意してください。

また、玉名市岱明地先から宇土市赤瀬沖にかけて珪藻類（優占種：キートセロス属）による赤潮が確認されました。

本県において本種により魚介類がへい死したことはありませんが、周辺海域で魚介類の養殖、蓄養等をされている方は、海の色の変化や養殖魚等の状態に注意して下さい。





キートセロス属
Chaetoceros spp.

赤潮情報 ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ

赤潮ネット

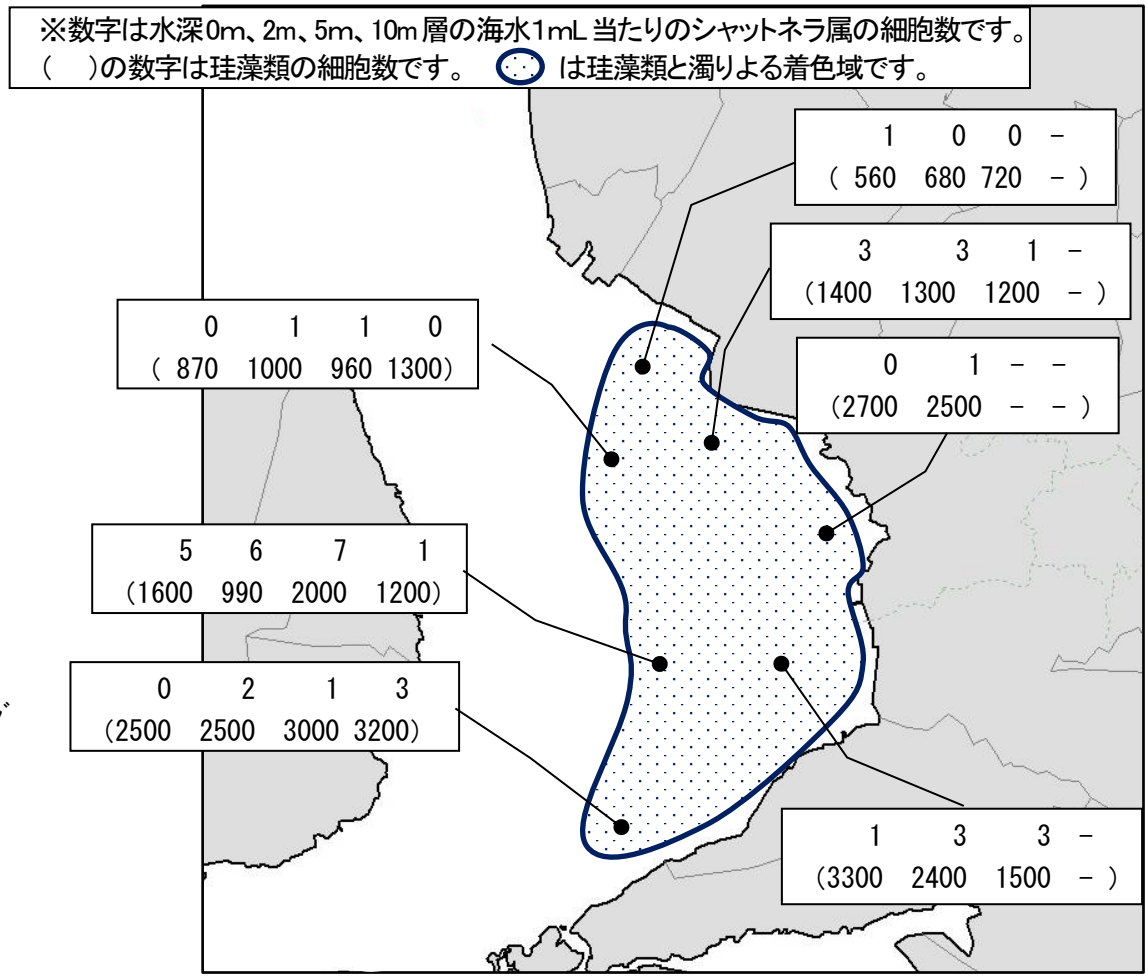


図　赤潮発生海域

調査結果については、赤潮情報 ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞや赤潮ネットでも確認できますので、ご利用ください（ホームページの更新に時間を要する場合があります）。

赤潮情報 ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/264971.html
赤潮ネット https://akashiwo.fra.go.jp/public/distributionInit.php?qkaiku_id=1